



2023年9月8日
東日本旅客鉄道株式会社高崎支社
一般社団法人安中市観光機構

SLを活用した『安中エリアの観光学習』スタート！

JR東日本高崎支社と(一社)安中市観光機構は、安中市の小学生に向けて、SLを活用した信越本線(高崎～横川間)沿線の観光資源・鉄道遺産を楽しく学ぶ『安中エリアの観光学習』をスタートします。

この観光学習は、安中市の小学生をSLに招待し、走行中の車内で安中市の歴史や文化の学習を行い、到着後はSLが動くしくみや構造などについて、実車を用いて理解を深めていく学習スタイルです。

この度、2025年度に統合予定の安中市立松井田小学校と安中市立細野小学校の児童を対象に実施します。この観光学習が両校児童のコミュニケーションの場となり、思い出に残る共通体験をつくることができると考えています。

これからも地元の良さを知っていただくための連携した取り組みを通して、観光資源や鉄道遺産を継承するファンをつくります。

『安中エリアの観光学習』の概要について

1 目的

安中市に住む小学生が地元の良さを知るきっかけとして、地域の歴史や文化、鉄道を学び、その魅力を多くの人に伝えることによる観光流動効果により、安中市の活性化と鉄道需要の創出につなげることを目指します。

2 内容

- 安中駅から横川駅までSLに乗車し、車掌室の放送装置を使用して児童による学校紹介や信越本線沿線の観光資源の学習などを行います。
- 横川駅到着後、SLが動くしくみや構造などについて学びます。
- 学習教材にはJR社員と安中市観光機構の職員が作成した、信越本線沿線の観光と歴史、SLが動くしくみなどをわかりやすく紹介する「デゴじいに行く SL学びたび 信越本線編」を使用します。



SL C61-20



観光資源(めがね橋)



学習教材

3 招待する小学校について

- 安中市立松井田小学校

児童数 120 名

- 安中市立細野小学校

児童数 34 名 (2023 年 8 月 1 日現在)

※ 2025 年度に統合予定

※ 画像は全てイメージです。デザインは変更となる場合があります。